
[目次]

準備―ダウンロードしたフォルダの展開(解凍)……P.2

まずダウンロードしたフォルダを展開(解凍)します。

↓ ↓

ダウンロード版では下記の2通りのご利用方法があります。

A. インストールしてご利用される場合……P.4

アイコンがパソコンのデスクトップ画面に表示されますので、次回からはアイコンを クリックすることで起動できます。

B. ダウンロードしたままご利用される場合……P.12

インストールする手間は省けますが、起動時には、毎回プログラムデータ内の

RunMenu.exe をダブルクリックする必要があります。

↓ |

また、ダウンロード後、別の書籍を購入された場合、その書籍だけ追加することもできます。

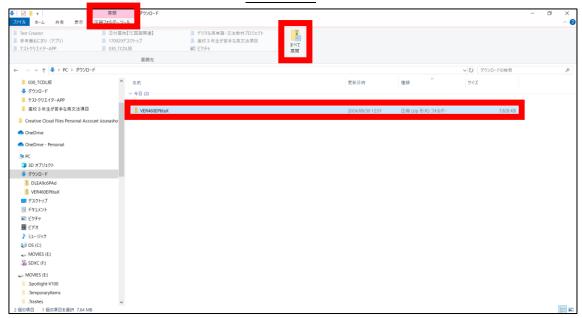
新たに書籍を追加する場合……P.18

↓下に続きます。

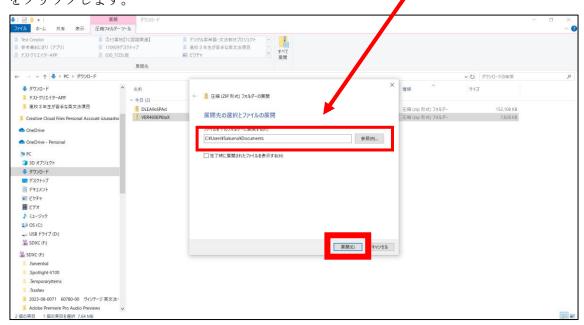
準備―ダウンロードしたフォルダの展開 (解凍)

ダウンロードしたプログラムデータフォルダと書籍データフォルダをそれぞれ展開(解凍) します。

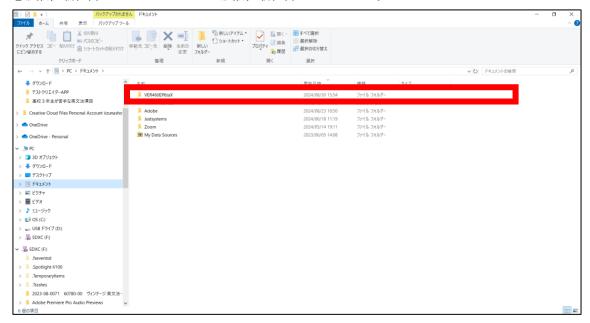
①展開(解凍)したいフォルダにカーソルを合わせ左クリックすると左上タブに「<u>展開</u>」が表示されるのでクリックし、右上に「**すべて展開**」が表示されるのでクリックします。



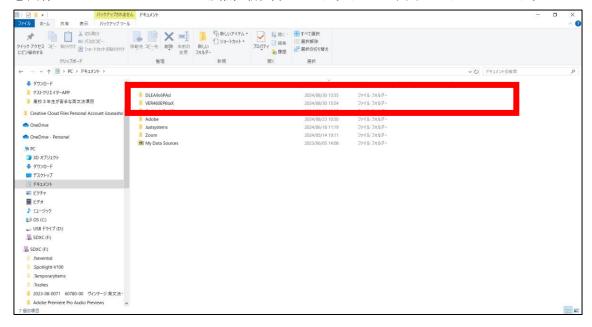
②ダイアログボックスが表示されます。「参照」より<u>展開先を「**ドキュメント**</u>」にし「展開」をクリックします。



③展開(解凍)したいフォルダが展開(解凍)されました。

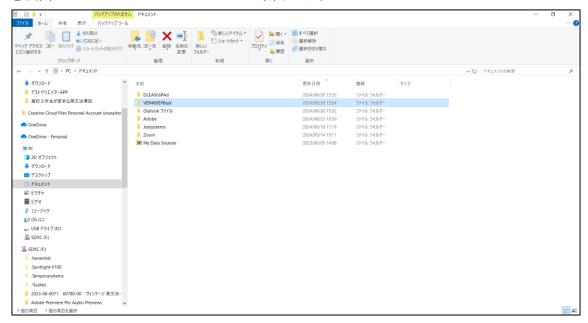


④同様にもう一つのフォルダも展開(解凍)します。すると下図のようになります。

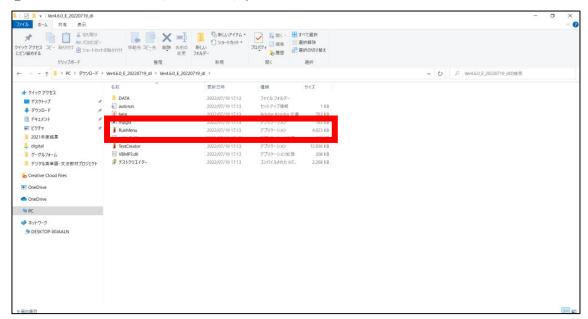


A. インストールしてご利用される場合

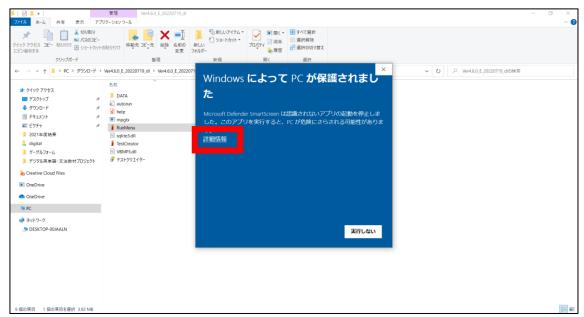
①展開したプログラムデータフォルダを開きます。



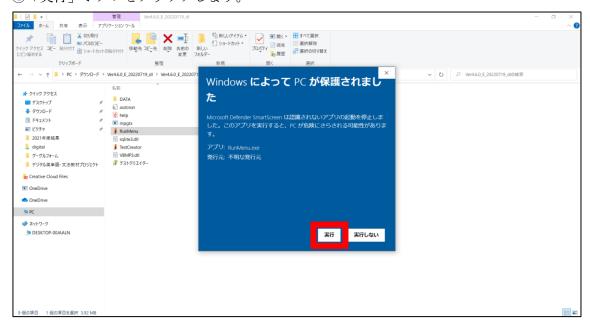
②RunMenu をダブルクリックします。



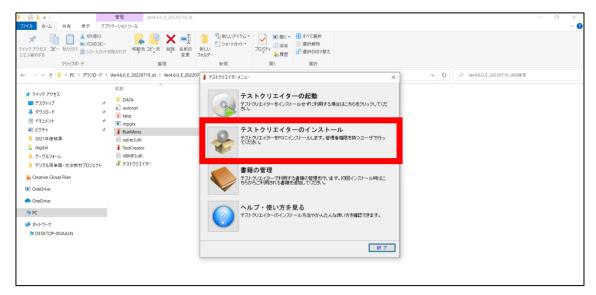
③下記画面が出たら「詳細情報」をクリックします。



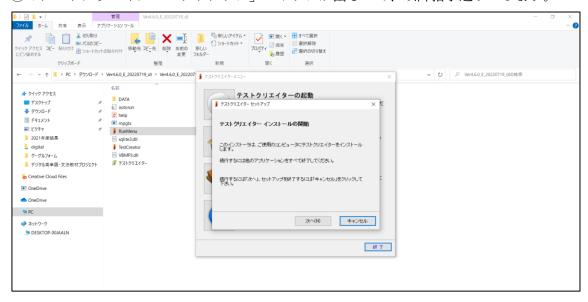
④「実行」ボタンをクリックします。



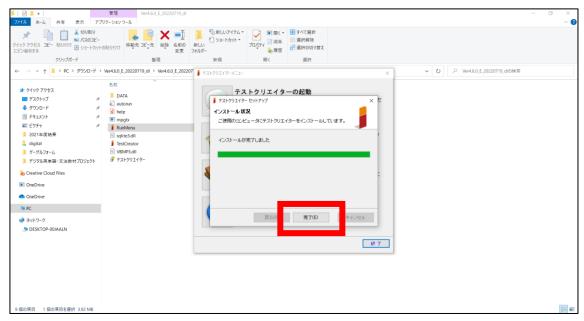
⑤「テストクリエイターのインストール」ボタンをクリックします。



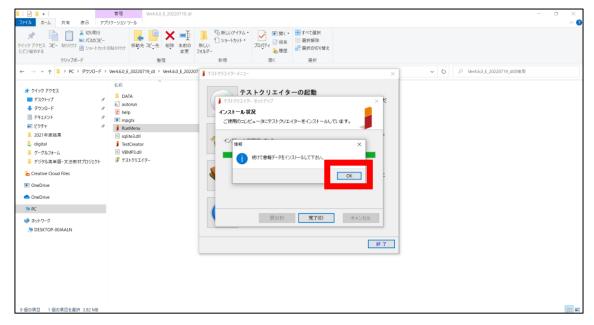
⑥「テストクリエイターセットアップ」のポップが出るので、以降指示通りにします。



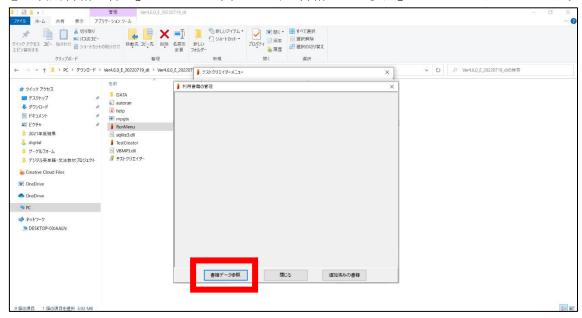
⑦「インストールが完了しました」が表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。



⑧「続けて書籍データをインストールして下さい」が表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。

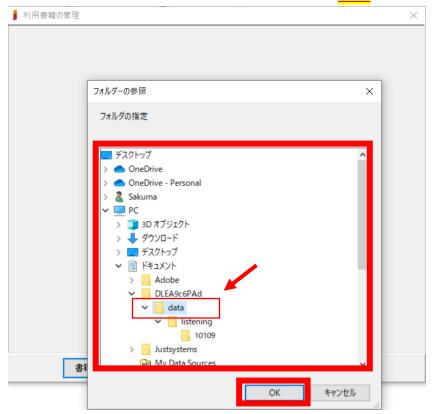




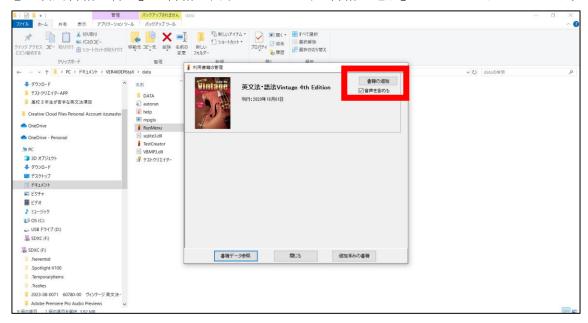


⑩ダウンロードし、展開した書籍データフォルダの**直下にあるフォルダ**を指定し、「OK」ボタンをクリックします。※listening フォルダは音声がある教材のみ表示されますが、これを指定しないでください

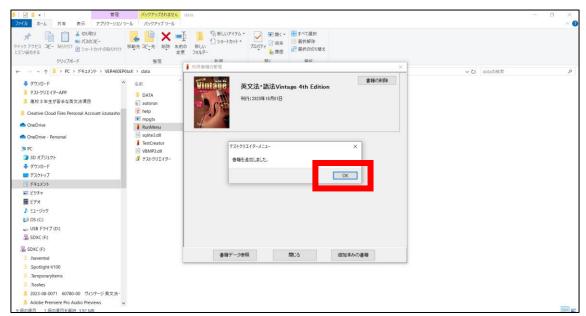
【ご注意】PC>ドキュメント>書籍データフォルダ><mark>data</mark> の順となります



①「利用書籍の管理」に書籍が表示されるので、「書籍の追加」ボタンをクリックします。



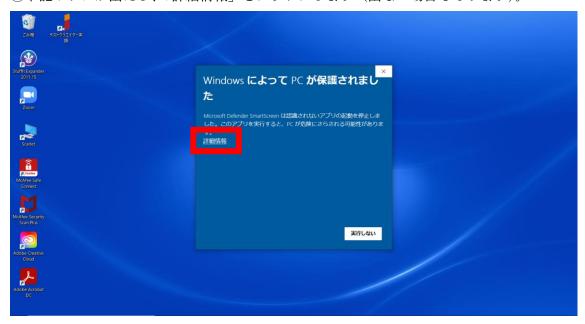
⑫「書籍を追加しますか?」が表示されるので、「はい」をクリックし、「書籍を追加しました。」が表示されたら、「OK」をクリックします。



③デスクトップ上のテストクリエイターアイコンをダブルクリックします。



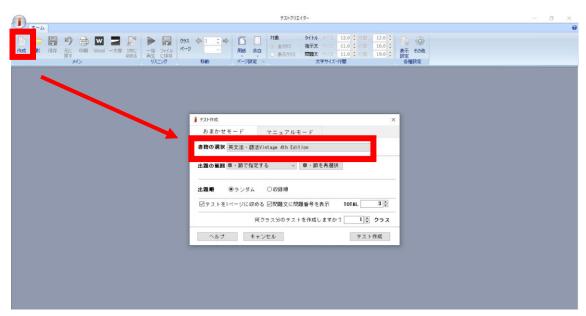
⑭下記ポップが出たら、「詳細情報」をクリックします(出ない場合もあります)。



⑤「実行」ボタンをクリックします。

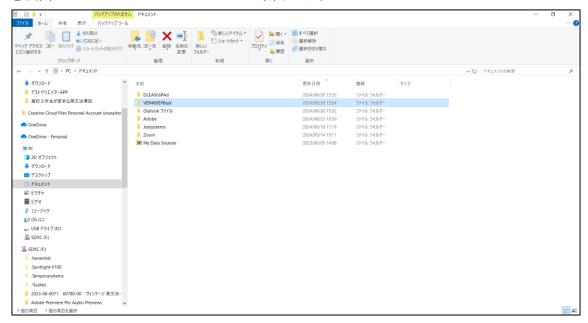


⑩テストクリエイターのホーム画面が表示されます。メニューにある「作成」をクリックすると「テスト作成」ポップが表示され、「書籍の選択」に書籍があることが確認できます。

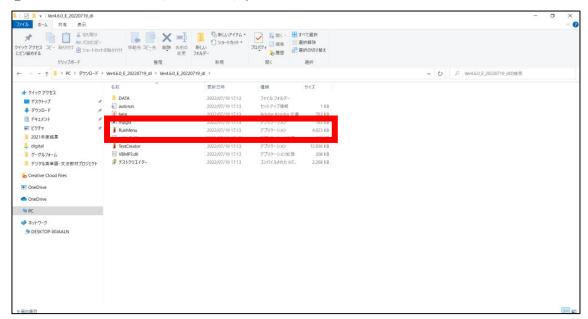


B. ダウンロードしたままご利用される場合

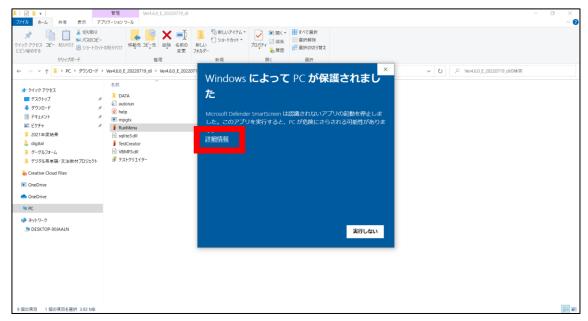
①展開したプログラムデータフォルダを開きます。



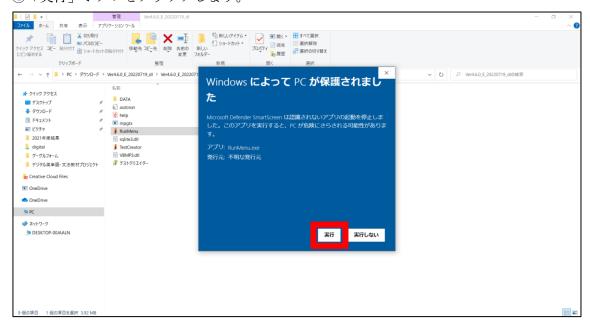
②RunMenu をダブルクリックします。



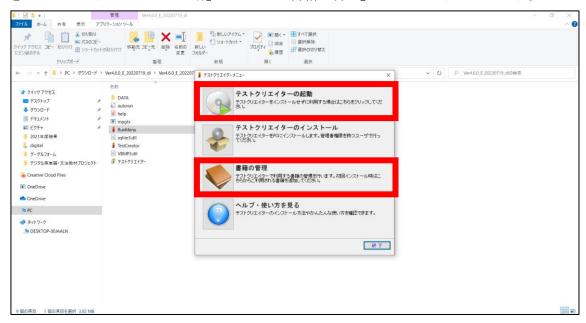
③下記画面が出たら「詳細情報」をクリックします。



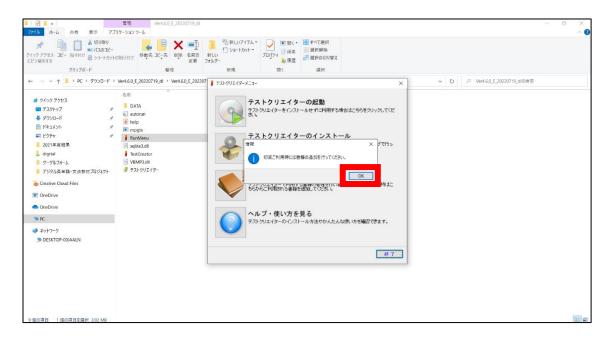
④「実行」ボタンをクリックします。



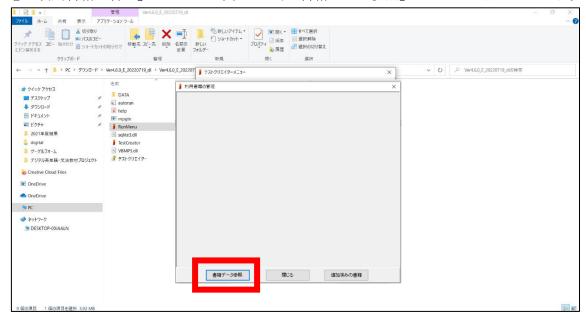
⑤「テストクリエイターの起動」ボタンか「書籍の管理」ボタンをクリックします。



⑥「初回ご利用時には書籍の追加を行ってください。」が表示されるので、「OK」ボタンを クリックします。

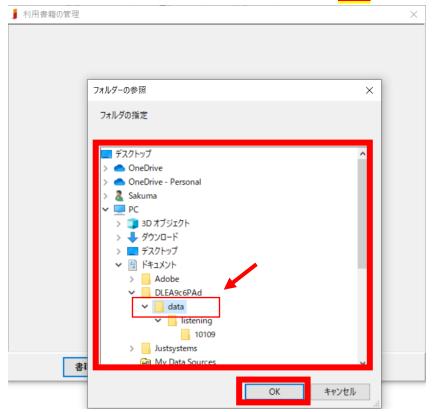


⑦「利用書籍の管理」のポップが出るので、「書籍データ参照」ボタンをクリックします。

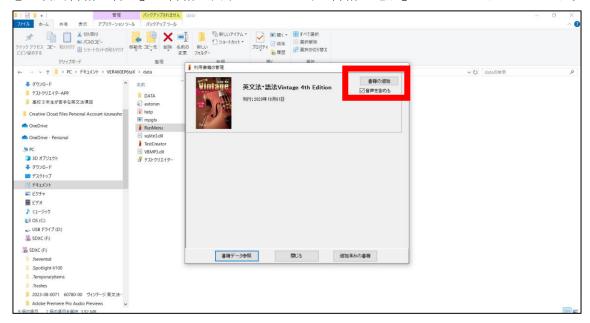


⑧ダウンロードし、展開した書籍データフォルダの**直下にあるフォルダ**を指定し、「OK」ボタンをクリックします。※listening フォルダは音声がある教材のみ表示されますが、これを指定しないでください

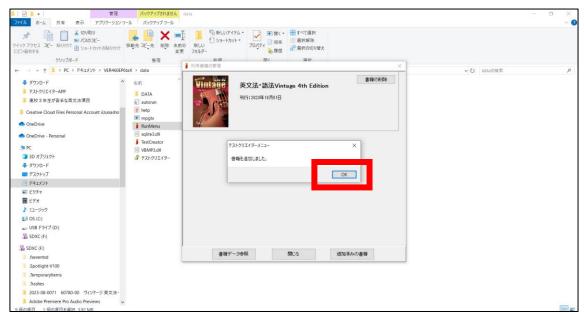
【ご注意】PC>ドキュメント>書籍データフォルダ><mark>data</mark> の順となります



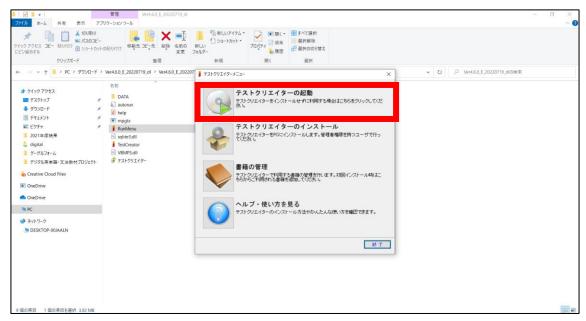
⑨「利用書籍の管理」に書籍が表示されるので、「書籍の追加」ボタンをクリックします。



⑩「書籍を追加しますか?」が表示されるので、「はい」をクリックし、「書籍を追加しました。」が表示されたら、「OK」をクリックします。



①「テストクリエイターの起動」をクリックして使用します。

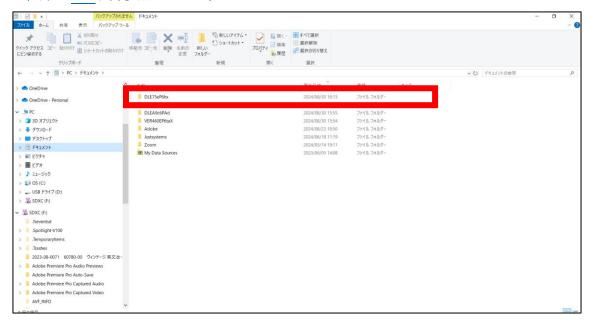


②テストクリエイターのホーム画面が表示されます。メニューにある「作成」をクリックすると「テスト作成」ポップが表示され、「書籍の選択」に書籍があることが確認できます。

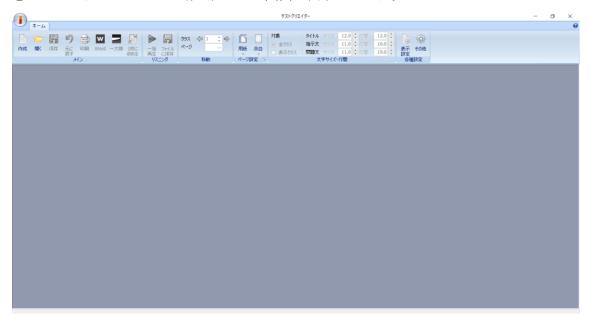


新たに書籍を追加する場合

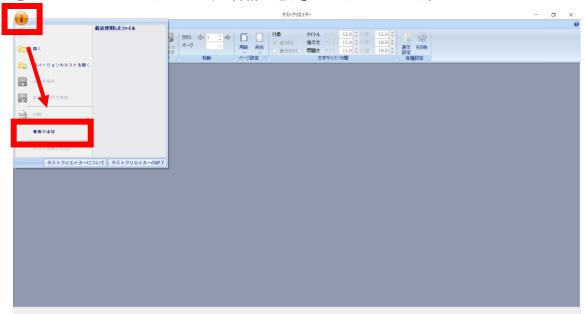
①追加した書籍データフォルダを「ドキュメント」上に展開(解凍)します。展開(解凍)の仕方は P.2 以降参照ください。



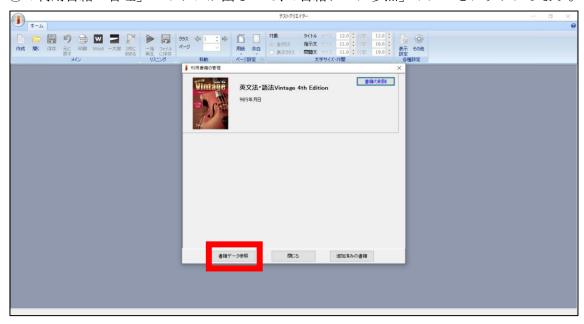
②テストクリエイターを起動し、ホーム画面を表示させます。



③左上の I ボタンをクリックし、「書籍の追加」をクリックします。



④「利用書籍の管理」のポップが出るので、「書籍データ参照」ボタンをクリックします。



以降、A. インストールしてご利用される場合の⑩以降(P.8)と同じ手順となります。

▶新たに書籍が追加されたかを確認するには、ホーム画面→作成→「テスト作成」ポップにある「書籍の選択」右の書籍名が表示されている部分をクリックします。



以上